

家庭系収集ごみ有料化に向けた地域意見交換会 (旭東コミュニティ) 意見の概要

日 時 平成27年7月26日(日) 19時30分から20時30分まで

場 所 旭桃記念館

出席者 地域の方：39名

事務局：5名(環境経済部長、ごみ対策課副課長、リサイクルプラザ館長、
ごみ対策課担当者2名)

家庭系収集ごみ有料化検討会議会長

資料に基づき事務局説明

- (1) 「知多市家庭系収集ごみ有料化基本計画」について
- (2) 意見交換事項
 - ア 手数料の設定について
 - イ 効果的な施策について

<質疑、意見>

《家庭系ごみ排出量とごみ処理費用について》

【事務局】 既開催の意見交換会で分かりづらい点の指摘がありましたので、補足説明します。現在、指定ごみ袋は45リットル、30リットル、20リットルがありますが、20リットル袋は扱っている販売店が少ない状態です。

45リットル袋は10枚組が100円程度で販売されており、1枚当たり約10円となり、30リットル袋も10枚組が90円から100円程度で販売されていることから、現在のごみ袋1枚当たりの負担額を10円と設定した上で、手数料の設定額としては、この負担額と手数料を合わせて45円プラス消費税で1枚当たり約50円となり、現在の約5倍となるものです。

【意見等】 家庭系ごみ排出量が減少しているのに、なぜ、ごみ処理費用が増加しているのですか。

【事務局】 ごみの量は経済的な動向とも関係ありますので、分からない部分がありま

すが全体的には減っている傾向です。ごみ処理費用は、施設竣工後、約12年経過しており、ごみ処理施設は約20年で大規模な修繕が必要とされている中で、約10年経過し、修繕が多くなり、特に平成25年度、26年度は修繕工事が多かったこともあり、前年より多くなっている状況です。

複数の自治体でごみ処理施設を運営している場合には、各自治体のごみ排出量の割合を処理費用の負担割合とすることが一般的で、ごみ排出量の減少によって施設修繕費が増えても相対的に負担金額が減少することはありますが、知多市は単独で処理施設を運営しているため、ごみの排出量の減少が施設修繕費の減少に直結していない状況です。

【意見等】 ここ数年で、人件費やエネルギーコストが変わっていると思います。その影響でごみ処理費用は増加しているのですか。

【事務局】 知多市のごみ処理施設はごみを燃料としてガス化し、このガスを利用して熔融していますが、助燃のための都市ガスや電気の料金の値上がりも、ごみ処理費用が上がっている原因の一つとなっています。

【意見等】 知多市は名古屋市等と比較して資源の分別回収意識が低い自治体だと思います。まず、分別回収をしっかり行い、それでも採算性が合わなければ、有料化に踏み出すという道筋が必要だと思います。

【事務局】 知多市は資源回収を比較的に早く始め、市民の皆さんと意見交換しながら資源化可能な品目から始めてきましたが、資源化品目数に余り変化がないため、結果として近隣市と比べ、回収品目が比較的少なくなっています。

また、容器包装リサイクル法ができ、プラスチック類を資源として回収することが国の方針となっていますが、資源回収に必要な洗浄が大変手間となることもあり、知多市の焼却施設ではプラスチック類は燃料として有効であることから、ごみとして収集しています。

【意見等】 プラスチックを燃料として使用できるということで、ランニングコストを下げることができると思いますが、実際には処分費用は上がっています。分別回収をさらに進めるための有料化の導入とされていますが、プラスチックは助燃材としてランニングコストを下げることができるので現状のままで良いという受け止め方をしたのですが、費用対効果としてはどうなのですか。

【事務局】 具体的な費用対効果について、現状では数値的に回答できません。ただ、多くの焼却施設にとってプラスチック類の焼却は悪影響がありますが、知多市の焼却方式では悪影響はないため、資源として分別していない状況です。

また、約10年後に東海市と共同のごみ処理施設を検討しており、その処理方法によってはプラスチック類分別の検討も必要となるかもしれません。

【意見等】 修繕費は、やり方次第で下げることができると思います。平成24年度の15億7千万が本当に妥当なのか説明してもらえないと、ごみの有料化が本当に正しいか判断ができません。ランニングコストで燃料費がこれだけ掛かると説明していただければ、仕方がないと思います。しかし、20年の耐用年数に対して、バスタブ曲線を描けば12年経過した施設は修繕が特に掛からない時期だと思うので、なぜここまでコストが掛かっているのかを明らかにしていただかなければ、有料化には賛成できません。

【事務局】 知多市の焼却方式は割高だとは思いますが。今後、早ければ約8年で新しい施設になることを予定しています。その中で、長期で複数年の委託契約を結ぶことで、費用の平準化をすることも検討しています。

【意見等】 施設が傷んでくるのは分かりますが、耐火材等は交換してしまえばリセットされます。右肩上がりに修繕費が上がっている理由は何ですか。

【事務局】 主要部分の溶融炉の修繕費が掛かっています。

【意見等】 基本的に修繕費を抑えることができ、ごみ処理費を抑えることができるのであれば、現状のままでいいと思います。さらに分別を進めれば、ごみの排出の抑制にもなりますので、有料化をしなくても良いのではないかと思います。それでも有料化をしなければならぬのであれば納得できます。

【事務局】 今後は右肩上がりに修繕費が上がらないようにもちろん努力はしますが、大規模修繕が必要となる年の折り返し時期ですので、主要な部分の修繕を行い、これ以上右肩上がりにないようにしていくつもりです。

《ごみ処理施設の共同化との関連について》

【意見等】 東海市と焼却炉を合併するときに費用が掛かるので、資金を貯めたいということではないのですか。

【意見等】 修繕費がなぜ右肩上がりになっているのかを分析し、修繕箇所が年々増え修繕費が増えていることを説明できれば納得してくれるのではないですか。

【事務局】 施設を建設する際にダイオキシン規制との兼ね合いで、熔融炉方式を採用しなければ、補助事業対象にならないということで、割高な施設になってしまった経緯があります。近年、大規模修繕が必要となる時期への折り返し時期となり修繕費が増加し、ここ数年は比較的高いですが、今後も上がっていくということではありません。

【意見等】 東海市とごみ処理施設を共同化する建前として東海市の有料化にレベルを合わせると言ってもらえれば、まだ納得はできますが、それをごみ処理費用が上がっているから有料化されると言われると納得ができません。

【意見等】 既に計画が決まっているかもしれませんが、施設を20年、30年使っていくよりも東海市と施設を合併する方がメリットがあると思われるのですか。

【事務局】 東海市と施設を共同化することにメリットがあると考えています。

【意見等】 知多市が単独で施設を運営していく場合と、東海市と合併でやる場合、コスト的なメリット、デメリットを用意していただき、納得できる理由が必要なのではないでしょうか。東海市と合併ありきで考えているのではないのでしょうか。

【事務局】 東海市と施設を共同化する方向で考えています。

【意見等】 ごみ処理施設は20年、25年、30年と延命していけば良いと思っています。施設を見せてもらっていますが新しい施設だと感じます。延命化をしないで、なぜ合併しなくてはならないのですか。あれだけ良い施設をなぜ延命しないのかが分かりません。

【事務局】 20年以降も現施設を使い続ければ、負担は更に増加すると考えています。

《色付きトレイの回収について》

【意見等】 知多市では資源回収で色付きトレイを回収していませんが、色付きトレイと白トレイは別々なのですか。一緒に回収する方法はないのですか。

【事務局】 資源回収品目の中には、売って利益になる物もありますが、その他、処理業者が無料で引き取ってくれる物、資源回収品目でも処理費用が必要な物も

あります。発泡スチロールと色付きトレイは回収ルートが見つけれられる状況
ですので、資源回収品目として進めていきたいと考えています。

《手数料額について》

【意見等】 今後ごみ処理費用を抑えていけないかなと思っていますが、費用は上がる
一方なのでしょうか。市民一人の排出量が下がれば、ごみ袋の費用が下がる
ことはないのですか。

【事務局】 ごみ処理費用に関しては、ごみの中に混入している雑紙や缶などを資源と
して出していただく方が増えれば、負担は減っていくと思います。しかし、
手数料額に関しては、決定後に下げることは難しいと考えます。

【意見等】 知多市は病院も東海市に移ってしまい、良いところが減ってしまったなど
考えていましたが、市制45周年を機にごみに関しては何か良い方向に向か
われないかなと考えています。

【意見等】 手数料額については有料化に納得いかなければ、今までどおりです。修繕
費はやり方で変わると思います。知多市は甘いと思います。現段階では指定
ごみ袋1枚が50円、60円といった検討はありえないと思います。

【意見等】 今までの金額から40円も市民に多く払わせることの説明にしては気が利
いていないと思います。確かに1枚50円もすれば、減量化は進むと思いま
すが、その前に市としてやれることがあるのではないかと思います。

《不法投棄対策について》

【意見等】 不法投棄は出るのでしょうか。また、対策はあるのでしょうか。

【事務局】 不法投棄の場所によって、収集場所については所管課として、それ以外の
場所については関係する各所管課と連携して厳しく管理していきたいと思っ
ています。

《ごみ減量等推進員等について》

【事務局】 ごみ減量等推進員について、半田市、東海市、大府市、常滑市の例を挙げ
ていますが、知多市では地域回収の立会い等を地域の方々に携わっていただ

いているので、あえて設定しなくても良いとは思っています。しかし、地元の収集場所のマナーを指導したいという意見があれば、検討していきたいと考えています。

【意見等】 現在、このことについて問題になっているのですか。

【事務局】 地域性があり、市の南部の方では比較的少ないように思います。北部の方では問題となっている収集場所もあります。

【検討会議会長】 我々がこれまで考えてきたこととお話させていただいた訳ですが、説明を果たすということに関して我々がまだ十分でない、力がないということを知らされた会であったと思います。皆さんから頂いた意見を反映できるような形をとりたいとは考えていますので、是非これまで以上に厳しい目で見ていただきたいと思います。

【コミュニティ役員】 気になるのは様々な意見が出まして、せっかく意見交換会を開かせていただきましたので、まとめていただき、出ていた意見等に対する回答を回覧等で周知したいと考えています。市民が納得できるような回答をしていただきたいと思います。お金が絡む話ですので、皆さん興味が非常にあると思います。